

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	654-1 個店の機能強化と商店街機能の充実	会計	01	一般会計
基本	45 住む人にとって魅力ある商店・商店街をつくる	款	07	商工費
策		項	01	商工費
		目	02	商工振興費
施策	2 個店の機能強化と商店街機能の充実	細目	104	中心市街地等商店街活性化事業
		細々目	01	中心市街地等商店街活性化事業
基本計画該当頁		167		行革大綱の重点事項番号
担当部課	コード 160500 名称 産業振興部商工観光課	評価者 氏名	伊室春利 連絡先 22 - 9672 (内線) 2750	

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	商品及び店の魅力づくりに悩んでいる事業者 (※対象件数)	* 個別店舗の営業努力の促進と魅力が増し、サービスが向上し顧客の流出が減るとともに新たな顧客を獲得できる。 * 商店街のにぎわいが回復される。 * 新商品の開発につながる。
事業内容	* 年5回の逸品研究会等を通じ、他にはない独自の商品やサービスを設定し、それを個店及び共同でPRした。 ・普及講習会 1回 ・逸品研究会 5回 ・プロジェクト会議 3回	* 平成21年度からまちづくり推進事業委託に係る予算を削除した * 補助金についても年々予算縮小している
根拠法令・要綱等 伊賀市補助金交付規則		
開始年度	平成 15 年度	関連事業
終了年度	平成 24 年度	

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	単独	事業類型	I	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	---	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H19	H20	H21	H22
逸品研究会の開催数	回	目標 6 実績 6	目標 6 実績 5	6	6

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H19	H20	H21	H22
逸品フェア顧客アンケート回答者数	顧客のアンケート回答者数を指標とするが、期間中の顧客数を推測することができる。	人	目標 350 実績 358	目標 360 実績 367	370	370
逸品フェア参加商店数	共同でPRすることにより、事業効果を高める。	店	目標 24 実績 24	目標 25 実績 24	26	26

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	3	* 商店街が厳しい環境の中、商店が存続していくためには魅力ある個店の存在は必要不可欠です。 * 魅力ある個店づくり推進していく手法として、高付加価値のある商品開発などにより「一店逸品事業」を展開していく。 * 地域密着型の商法を展開することにより、顧客を確保し、賑わいの回復を展開するため、長期的な事業の展開が必要である。
有効性	3	* 個店の体質改善を目的として、魅力ある商店の集積が商店街の魅力を高めることになり、市街地の活性化につながる。 * フェアを開催することにより、魅力アップの意識付けにつながっている。
達成度	3	ほぼ計画どおり達成できた。
効率性	3	逸品フェアの開催については受益者負担の改善余地がある。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
C	現状維持	中心市街地活性化計画に基づく商業の活性化に関わる事業であり、各店舗の営業努力の促進により店舗の魅力を向上させるためまた、自発的な取組となるよう平成24年度の第10回まで支援していく。

進捗状況	年度	平成19年度 決算内容			平成20年度 決算内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容			平成23年度 計画内容			平成24年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額
委託	事業内容	中心市街地等商業活性化事業(逸品研究委託)		(千円) 250	中心市街地等商業活性化事業(逸品研究委託)		(千円) 250	中心市街地等商業活性化事業(逸品研究委託)		(千円) 0									
		逸品フェア開催補助		350	逸品フェア開催補助		300	逸品フェア開催補助		250									
進捗率(%)		事業費計(A)	Σ	600	事業費計(A)	Σ	550	事業費計(A)	Σ	250									
事業投入人員		人件費(B)	0.2	人 1,440	人件費(B)	0.2	人 1,440	人件費(B)	0.2	人 1,440	人件費(B)	0.2	人 1,440	人件費(B)	0.2	人 1,440	人件費(B)	0.2	人 1,440
フルコスト(A)+(B)				2,040			1,990			1,690			1,690			1,690			1,690

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	600	550	250	250	250
Aの財源内訳					
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
受益者負担					
その他					
一般財源	600	550	250	250	250
計	600	550	250	250	250
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				